

不審者情報！

先日17時頃、放課後学校で遊んで帰る途中の児童が、自転車の乗った男に後方から押され、田んぼに突き落とされるといった事件が発生しました。

幸い児童にけが等はありませんでしたが、保護者の方には警察への通報をお願いしました。

子ども達には、以下のことについて改めて学級指導を行いました。
各ご家庭での注意についてもよろしくお願いします。



【外で遊ぶ際の注意点】

- ・ 暗くなる前に帰宅できるよう帰る。
- ・ 人目の少ない場所では遊ばない。
- ・ 戸外での一人遊びは慎む。(できるだけ複数で遊ぶようにする。)
- ・ 「おかしい」「こわい」と感じたら、すぐにその場を離れ、近くにいる大人の人に救いを求める。(見当たらない場合には、大きな声で助けを求める。)

不審者が出没した際には、速やかに阿倉川交番(331-7776)まで通報願います。また、学校への連絡についても合わせてお願いします。

集団かぜ（インフルエンザ）にご用心！！

いよいよ集団かぜ（インフルエンザ）の流行する季節となってきました。

本校児童の中には、今のところインフルエンザは発生していませんが、すでに市内でも集団かぜによる学級閉鎖が発生しています。

学校でも、手洗い・うがい・マスク着用・換気等の励行に努めていきたいと思えます。

多くの児童が風邪の症状を訴えた場合、学級全員にマスクの着用をさせる場合があります。そのようなときのために、必ずランドセルの中にマスクを1枚常備していただきますようお願いします。



【インフルエンザになったときの対応】

インフルエンザについては、法定伝染病ですので、学校保健安全法施行規則により、次の通り出席停止となります。

○インフルエンザの出席停止の期間

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」

*最短でも、発症後6日目からの登校となります。

*登校する際には、医師が証明した「出席停止解除用紙」を持参する必要があります。

*「出席停止解除用紙」については、学校ホームページからもダウンロードが可能です。

「ノロウイルス」にもご用心を！！

全国的に、ノロウイルスによるとみられる感染性胃腸炎が流行しています。

ノロウイルスに感染すると、24～48時間の潜伏期間の後、嘔吐（おうと）や下痢を繰り返します。多いと1日10回以上にもなります。通常は1、2日で落ち着きますが、子どもや高齢者を中心に脱水症状が心配され、持病の悪化につながることもあるので注意が必要です。



とくに冬場は、ウイルスが乾燥した便や嘔吐物と一緒に舞い上がって口に入ることも多く、流行のピークは例年12月となります。また、感染しても症状の出ない人もおり、気付かないうちにウイルスをばらまいてしまうことがあるので注意が必要です。

感染予防のためにも次のことをしっかりと守りましょう。

- ・ 食事の前やトイレの後などには、せっけんを使いしっかりと手を洗いましょう。
- ・ タオルなど共用で使用するものを避けることも必要です。
- ・ 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
- ・ 食品中のウイルスは加熱により感染性をなくすことができます。食品の中心温度が85℃1分以上になるようにしっかりと熱を通して食べましょう。
- ・ 便や吐物の処理をする時は素手で触らず、必ずビニール手袋を使用しましょう。汚物の消毒は市販の塩素系消毒剤（漂白剤）を希釈したものを使用してください。

* 学校で児童が嘔吐などした場合には、児童に手伝わせることなく担任が後処理（ビニール手袋着用、塩素系消毒の実施、処理に使ったものすべての焼却処分）を確実に行っていきます。

横断用信号機の設置のお知らせ

県道9号線（大矢知街道）日陶ジルコン横に、歩行者横断用信号機が設置され、今朝（19日）、通学路として信号機を利用する子どもたちも参加しての点灯式が開催されました。

この場所は、車の往来が激しく、以前より信号機の設置要望が出されていたところです。

横断歩道の設置場所が変更となった都合で、通学の際は北側を歩行することになりました。

